

在ブダペスト

日本人会会報

平成10(1998)年

夏季号

ドナウ通信

NO. 36

目 次

糠沢大使ご挨拶	2
大使館・日本人会からのお知らせ	4
補習校便り	12
タクシーの乗り方	14
随 想	18
スポーツ	26
掲示板	32

町人大使のコゴゴ運転、雑感

日本国全権大使

糠沢 和夫

赴任以来一カ月経つ。まだ“外交”といわれるような事は何もしていない。ひたすら取材して頭の空白を埋めているだけである。それと、引越し関係、銀行口座と東京からの送金、自動車^{car}を始めとして、生活上の細々としたことが落ちて着かず、サッカーでいうロスタイムが生活上結構大きい。

大使の仕事の半分は情報処理業である。実にさまざまな公電やFAXがひきもきらずにやってくる。ハンガリーに全然関係がないかも知れないな、と思っても頭がダボハゼだから一応読んでみる。いろんな問題の反応仕振りから、各国にある日本大使館の触手ののびし方や、本省の対処振りの背後に伏在する物の受け止め方が看取でき、そこから学ぶことは多い。率直に言っ

エコノミストとしての世界よりも大きな政治の舞台の違い(テニスからサッカーになったような)を実感して、「皆は物を思わざりけり」と反省させられる。経団連時代のようにやたらに会議や来客に追いまくられることはなくなった。新聞記者からの電話も少ないのも手伝って、頭が連続して思考するので、アナログ的になりつつある。ただ、昔は雑務と思っていた事務処理にも刻々と世間の息吹きが押し寄せていたものだった、と思ひ返すこともある。大使室でゆっくりと思案して独善と見当違いに陥らぬこともまた難しい。

さて、ハンガリーについては、とにかく問題の出し手というより、受け手になることの方が多い困だ。勿論、種々具体的な問題もあるが、日米関係を長く見てきた目でみると平穩そのものだし、ハンガリー政府も心が温かい。主要国のこの国をみる目も穏和だ。主要各国大使に表敬したり、レセプションで雑談しても「この国はいい」と

言う人ばかりだ。今度の政権の交替について、全く心配していない。

商工会の方から治安の問題を聞くので、折りに触れハンガリー側に言っているが、これも次第に手が打たれつつあるようだ。政権の交替が、少しでも一部の腐れ縁を解消するキッカケになれば、とも思う。この問題も含め、集積の利益や相手への圧力感からして、もう少し日本からの進出企業がふえた方がさらに環境改善の動きに拍車がかかる。集積の利益はこういうところにもある。投資環境の改善と企業進出には二ワトリと卵の関係ともいえるが、店の入り口でガミガミ言うより、店に入って、スカーフの一枚も買ってから世間話のうちに物を言わねば、という気がする。前だれ精神といってもいい。

一番気が重いのは親元の日本の元気のなさだ。今のようにデフレ心理が社会を覆ってしまうと、泥道でタイヤがはまった時のように抜け出すまでは何りの時間と金のロスを強いられる。

それにつけても、平和国家日本のオーラ（後光）は経済力だったなあ、とつくづく思い知らされる。経済力に存在感がなくなったときの日本の外交官はみじめなものになる。まだ頼む工業力はあるので、何とか元氣を取り戻してほしい。

その事にどうしても氣をとられながら国際情勢を公電から読み取っていると、やはり外交は桐喝を右手に、協力を左手にかざしてやっているものであるなあと三嘆させられる。核戦力を持ちたがる国の気持ちをも、理解してはいけない立場なのに、当時国の指導者の心中、民心の動きが実によく察せられる。

大使同士の会話で、国の立場をのべたあと雑談風に話をうかがっている、と、個人的意見が時々出てくるので、どこまでが人間として話をしていい限界かについての勘が得られる。民間から大使になった者にとってはこういうことも大事だ。ただ、今は次々と制裁という大段平が舞うので大変だ。あお

りで、レセプションなどもうっかり応じられない。少し気安く話をしていたら1週間たってどうも調子が違う態度をとらざるを得ない、ということもあったし、また別の国では事情があったて、元首が亡くなっても弔意を表さない事を選んだこともある。

大使は接客業でもある。レストランもひと渡りいって見たが食物はおいしい。ただ量が少し多すぎる。タッパーでももって行かないとシェフに悪いような気がいつもする。ここのパンの味には馴れるのにもう少し時間がかかる。小麦粉かイーストが違うのだろうか。公邸の料理人（和田さん）は英駐伊大使が昨年夏までローマでお使いになっていた人だから、大勢の客でも驚かないが、食材の面では苦労があるようだ。うまくカバーしてくれているが。日本の会社などで物流を始めてくれるとこれからの進出企業の人達は助かるだろう。これも「集積の利益」への期待の一つだ。

わたしは六十路を越えて新しい語学

は難しいが、日本にハンガリー語を学ぶ若い人が多くなることを望む。ここの文化は深くて面白い。古井戸をのぞくような面がある。日本語を学んだハンガリー学生の就職にもできるだけ皆が協力して工夫してほしい。欧米やアジアでも日本語を学んだ人の日本企業への就職が難しいようだ。日本人はグローバルなものを求めて英語に自己調節してきたが、英語を通じてのつき合いでは英語圏以外の人の心のつながりに限度がある。米国でもまた外国語熱が復活してきつつあるようだ。心のつながりを求めるなら、もう一段上の面に工夫して頂ける余地も見つけて頂けるかもしれない。両国間の言葉の橋を強化したい。文化は音楽の窓などを通って往き来するような例もあるが、やはり言葉の橋を通るものが基本だ。日本人の心を打つハンガリーの小説が日本語に訳され、またその逆の流れも豊かになり、できればそれらが映画になることを心から望む。たとえば先日（6月17日）読み了えた「理由」（宮

部みゆき)など社会科学者の及ばぬ深さで現代日本を活写しているのでハンガリー語に訳されたら面白いだろう。

ハンガリー人の国際結婚の例が多いことを赴任してから知ったが、これも本当に嬉しい。とにかく、人生は文化価値が究極のものだ。経済関係を豊かにさせることが文化の華を開かせる因となりまたやがて果となって、さらに二国間関係が全体的に拡大したら嬉しい。そのために努力を惜しまない。

「開かれた大使館」は当たり前のことで、いろいろ御用聞きに伺いたい。工場見学は大好きで、これまで42ヵ国以上で200以上の工場をみているが、ハンガリーでも現場・現物・担当者主義で臨みたい。私の友人達も東京からどんどんやってくる。ハンガリーの良さ、この国とのきずなを深めるのが日本にとっても有利であること、を東京からきた人に一人でも多く吹き込みたい。またハンガリー人にも同じことを力説したい。

大使館・日本人会からのお知らせ

オルバーン新首相の誕生

皆さんご存知のように、5月に行われたハンガリーの国会議員選挙では、青年民主連盟が第一党となり、その結果同連盟とハンガリー民主フォーラム、独立小地主党の3党による連立政権が誕生することとなりました。

この新政権の首相にはなんと35才という若いオルバーン青年民主連盟党首が就任することとなっています。この新首相誕生を予測していたわけではありませんが、「先見の明」のある

(?)我が日本国外務省は昨年夏にオルバーン氏をオピニオン・リーダー招聘計画(諸外国の政・財界等の有力者で、対日政策の企画立案に直接または間接的に関与しうる立場にある人物を11泊12日を限度とする日程で我が国に招待するプログラム)を使って、実はオルバーン夫妻を日本に招待していた

のです。

オルバーン夫妻は、日本の政治制度、日本経済の現状と課題、日本の教育制度、科学技術振興策、日本文化、日本人の勤勉さの背景、日本の裁判制度、等々、日本のあらゆる面に関心を持たれ、それを踏まえて日本での滞在プログラムも多岐に渡る極めて充実したものとなりました。まず、地方旅行としては、鎌倉視察、浜松視察(鈴木自動車見学、ウナギの養殖場見学、京都視察があり、その他の視察・見学先も、宮内庁、国会、文部省、外務省、経済企画庁、大和総研、博報堂、最高裁判所、中央大学、関西空港と多方面にわたりました。

日本から帰ってこられたオルバーン氏は、「自分にとっても、妻にとっても一生涯に残る素晴らしい日本訪問であった。」と述べられました。

知日派(ひよっとすると親日派でもあるかも知れません)首相の今後の活躍に期待したいと思います。

在外選挙法の成立

平成10年5月7日

外務省

5月6日、在外選挙の実施のための「公職選挙法の一部を改正する法律」が公布されました。これによって、平成12年（西暦2000年）5月以降の国政選挙（衆議院議員選挙及び参議院議員選挙）について海外に在住している有権者の方々も海外で投票できることとなります。但し、当分の間は衆議院も参議院も比例代表選出議員選挙に限られており、衆議院の小選挙区選出議員選挙及び参議院の選挙区選出議員選挙については、今後の課題として残されています。具体的な実施方法については、今後政令などによって定められることになっていますが、その概要は次のように予定しています。

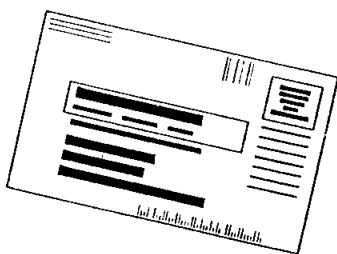
在留邦人の方々が海外で投票を行うためには、まず在外選挙人名簿への登

録申請手続きを行っていただく必要があります。登録申請は、明年5月から開始されます。申請は、居住地の日本国大使館や総領事館（在外公館）の領事窓口で本人確認のための証明書（旅券等）を提示の上、国内最終住所地ないし本籍地の市町村選挙管理委員会宛に登録の申請書を提出して頂くこととなります。3ヶ月以上その住所を管轄する在外公館の管轄区域内に引き続き居住していることを確認するにあたって在留届を用いる予定ですので、従来より、3ヶ月以上海外に滞在する方には在外公館に提出していただくようお願いしておりますが、未提出の方は速やかに領事窓口へ直接提出していただくか、在外公館の領事部宛に郵送していただきますようお願いいたします。なお、在留届の用紙は、在外公館の領事窓口や国内都道府県の旅券発給窓口で入手できます。

在外選挙人名簿に登録された方に対しては、在外選挙人証が交付され（在外選挙人証は数年間有効で、有効期

間は今後政令等によって定められます）、投票の際には在外公館内に設置された投票所で、この在外選挙人証及び本人確認のための証明書（旅券等）を提示して投票していただくこととなります。在外公館の投票所で投票できる期間は、在外公館によって異なりますが、概ね数日間から1週間前後を予定しています。また、投票所を設けない在外公館の管轄区域内に居住している方や、在外公館所在地から遠隔地に居住する方の場合には、国内最終住所地の市町村選挙管理委員会宛に、投票用紙を直接郵送する方法も認められることになっています。

制度の運用の詳細につきましては今後決定されることになっており、改めて皆様にお知らせ致します。



「登録申請」

問1 在外選挙の被登録資格は何ですか。

答 国内では住民登録に基づき選挙人名簿に職権登録されますが、在外選挙の場合には申請に基づいて在外選挙人名簿への登録が行われます。被登録資格は、年齢満20歳以上の日本国民で、3ヶ月以上その住所を管轄する在外公館の管轄区域内に引き続き居住していることが要件となります。

問2 具体的な在外選挙人名簿への登録申請は、どのような手続きで行われますか。

答 在外選挙人名簿への登録申請は、管轄する在外公館を経由して、最終住所地（但し、住民票が除票されてから5年以上経過し、すでに最終住所地に記録が残っていない方は本籍地）の市町村選挙管理委員会に対していただくこととなります。登録申請の際に

は、管轄する在外公館にご自身で出頭していただき、登録に必要な書類（申請書及び本人確認のための証明書「旅券等」）を提出または提示していただきます。在留届により3ヶ月以上その住所を管轄する在外公館の管轄区域内に引き続き居住していることが確認された上で、申請書は最終住所地の市町村選挙管理委員会に送付され、要件を満たしていると判断されると在外選挙人名簿に登録されます。登録後、在外選挙人証が在外公館経由で交付されます。

「投票方法」

問1 どのような投票方法で実施されますか。

答 投票は、原則として在外公館内に設置される投票所で行う在外公館投票方式によって行われます。在外公館投票を実施しない公館の管轄区域内に居住している方や、在外公館から遠隔地に居住している方の場合には、在外公

館投票方式のほか、投票用紙を登録先の市町村選挙管理委員会に直接送付する郵便投票方式による投票も認められます。

在外公館投票の方法は、在外公館内に設置される投票所で在外選挙人証や旅券等を提示して投票を行っていただきます。登録申請については、在留邦人の方の居住地によって申請先の在外公館が特定されますが、投票については、隣接地域や第三国にある在外公館でも、投票所が設置されていれば在外公館投票を行うことができます。

郵便投票の場合には、登録先の市町村選挙管理委員会に在外選挙人証を同封して投票用紙を請求していただきます。投票用紙が市町村選挙管理委員会から投票用紙交付済のスタンプが押された在外選挙人証と共に送付されます。そして、投票用紙に政党名を記載した後、開票に間に合うように市町村選挙管理委員会に送付していただくこととなります。なお、投票用紙の請求時期につきましては、投票が開票

に間に合わないことがないように極力柔軟に定めていく予定です。

在外公館の管轄区域のうち、在外公館投票のみの区域となるか、郵便投票も行える区域となるかの投票方式の区分につきましては現在調整中であり、来年、登録申請手続きが在外公館で開始される前に登録申請の方法とともに皆様にお知らせする予定です。

問2 投票期間はどのくらいですか。

答 最も長い場合で、選挙の公示日（衆議院議員選挙は投票日の12日前、参議院議員選挙は17日前）から国内の投票日の5日前までの期間となっていますが、投票の締切日は在外公館から国内に投票用紙を送付するのに要する日数が異なるため、在外公館によって投票期間は異なります。したがって、地理的に我が国から遠方に位置する国や、航空便事情が良くない地域などでは、投票締切日が早くなります。

申請書の押印の一部廃止

今般、旅券法施行規則の一部を改正の上、4月1日から押印の一部廃止が実施となりました。

署名及び認め印の押印を求めている書類は、本人が署名する場合に限り押印は不要となりました。（但し本人の署名が困難で、法定代理人でない者が記名する場合は押印が必要です。）

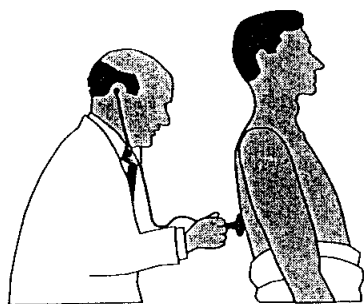
尚、3月31日以前に申請書を受領し、旅券の交付が4月1日以降になるといった場合でも旅券受領証への押印は不要とし、また、申請書記入事項を訂正した場合の訂正印については、①「刑罰等関係」欄及び「申請者署名」欄並びに「法定代理人署名」欄については、申請書の書き直し又は申請書の訂正箇所（又は捺印）を求める。また、②氏名のフリガナ等、訂正することにより旅券の記載事項に変更が生じるものについては訂正箇所（又は捺印）ないしは、署名を求める。尚、③その他の欄については、添付書類等の記載との不一致等、明らかな誤りと認められる場合（性別、生年月日、本籍、住所等）は、職権訂正と見なして訂正印等を求めないこととなりました。



健康診断のお知らせ

平成10年度海外医療基金巡回医師団より巡回健康相談が5月14日(日)から15日にかけて大使館にて行われました。今年は希望により初めて日曜日を含んだ健康診断となったため、参加者も多く、約60名以上の方が相談を受けられました。

また、今回医師団より海外赴任者のために大変便利な「FAXによる健康診断」があるところ紹介を受けましたので次のとおり御連絡します。



第6回日本語スピーチコンテスト

スピーチコンテストのお知らせの前に、一言ご挨拶をさせていただきます。この度、藤本書記官の後任として大使館にまいりました藤田和重(ふじたかずしげ)と申します。5月29日に着任いたしました。仕事の内容も生活環境もがらりと変わり、なかなか落ち着かない日々を過ごしておりますが、新生活には気長に(?)慣れていこうと思っています。

ハンガリーの第一印象としては、美しく、また非常に落ち着いた感じのす

る町並みで、大変気に入っております。これが観光だったらなぁ、などと少々不謹慎なことも考えたりします。が、もちろん、仕事の方も精一杯やってまいる所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

というわけで仕事の話に戻りまして、お知らせですが、日本大使館、国際交流基金ブダペスト事務所、国際協力事業団ハンガリー駐在員事務所の共催で、10月17日(土)午後1時より大使館講堂において、ハンガリーで日本語を学習する高校生、大学生による日本語スピーチコンテストを開催します。

今年で6回目となるこのコンテストでは、学生達が日頃の日本語の学習の成果を披露するとともに、日本語を学習している高校生によるアトラクションや参加者への記念品抽選会も行われますので、日本人の皆様にもぜひご来館いただき学生達への応援をお願いいたします。

JOHAC

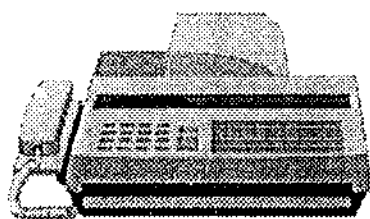
海外からの健康相談にFAXでお答えします

FAXによる健康相談

宛先：海外勤務健康管理センター 研究情報部

FAX番号：[81] (45) 474-6098

労働福祉事業団・海外勤務健康管理センター（JOHAC）では、現在海外で勤務される海外赴任者のためのFAXによる健康相談サービスを無料で提供しております。上記のFAX番号にて受け付けておりますのでご利用ください。



1週間前から
足の付け根
が腫れてき
ました。

不安で、胸が
しめつけられ
るような感じ
がしたり、夜
もよく眠れま
せん。

赴任先でかかった
病院では、しきり
に手術を薦められ
ますが、どうも不
安で・・・

日本語でかかるこ
とのできる医療機関が
ありますか？

学校で予防接種が必要とい
われました。どうしたらよ
いのでしょうか？

【相談方法】

裏面の申込用紙をコピーした
上で、必要事項を記入しFAX
してください。

*なお、時差の関係上、また相談内容によっ
ては、回答まで数日の猶予をいただくことがご
ざいます。よって緊急に処置を要するものにつ
きましては、相談を受けかねるケースもありま
すのでご了承ください。

「海外勤務健康管理センター」は、海外で勤務される方々のための健康管理を総合的にバックアップする国内拠点として、労働省・労働福祉事業団の実施する海外赴任者及び家族の方々に対する健康管理対策事業計画に基づき、平成4年6月にオープンした施設です。その他の詳しいサービス等につきましては直接お問い合わせいただくか、WWW上のHome Pageをご覧ください。

JOHAC Home Page を開設しています。海外医療情報・最新疾病情報がわかります！

<http://www.johac.rofuku.go.jp>

海外赴任者のためのFAXによる健康相談申込書

送付先 FAX : [+81] (045) 474-6098

住所 : 〒220-0036 神奈川県横浜市港北区小机町3211

1. 回答の送付先を教えてください。

氏 名 _____ (ヨミガナ) _____

住 所 _____

電 話 _____ FAX番号 _____

会社名 _____ 労災保険特別加入の別 加入している・していない

2. 相談される方の状態についてご記入ください。

(相談される上で必ず必要です。記入漏れのないようにご記入ください。)

年 令 : _____ 才 性別: 男・女

職 業 : _____

赴任地 (国名 _____ ・都市 _____)

赴任期間 _____ カ月・年 (出発 _____ 年 _____ 月 ~ 帰国予定 _____ 年 _____ 月)

赴任目的 _____

現在の主な業務内容 _____

3. 相談内容を具体的にお書きください。診断書等がある場合は一緒にお送りください。

また、持病や特殊な事情があるケースについてもできるだけお書き添えください。

(参考) このFAX相談はどのようにしてお知りになりましたか？

1. センターの健康診断を受診して

2. 会社からの紹介で

3. 他機関 (_____) からの紹介で

4. 雑誌・本を見て 雑誌名 : (_____)

5. その他 (_____)

ご記入が終了しましたら、上記までご送付ください。

着任しました

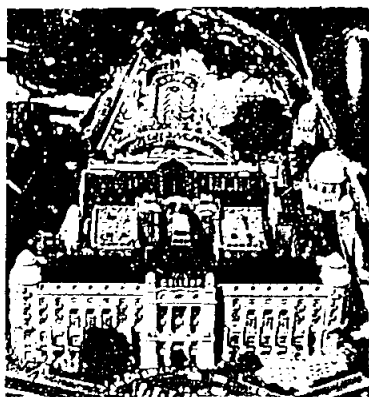
安田 国彦

このたび6月25日付をもちまして大使館勤務に着任いたしました安田国彦（やすだくにひこ）と申します。30歳です。大使館勤務に着任、といいますが、実際ハンガリーに「赴任」しましたのは2年前の今頃。それ以降今までの2年間は実動はせず、自分の専門語学となるハンガリー語を勉強する「研修生」という身分でエトヴェシュ・ローランド大学（ELTE）文学部の語学コース、法学部の講義などに通っておりまして。つまり、事実上の学生生活を送っていたというわけです。東京の外務省本省で1年間の実務研修をこなしてから赴任してきたとはいえ、この2年間の快適（！？）な学生生活のせいで「働く」ということを忘れた体になってしまいました。しばらくは、出来るだけ早く大使館の仕事を

おぼえることと同時に、社会人に戻るための「リハビリテーション」に専念しなくてはならないつらい日々が続きます。

さて、私は、そもそもハンガリーには希望して来たのですが、なぜハンガリーを希望したかといいますと、高校生の頃からロシア（当時はまだソ連）・東欧に興味があり（「鉄のカーテン」の向こうの「謎の世界」にはなにかあるのだろうという好奇心、情報も少なく慨して一般に嫌われているところだけになおさら興味がわくというあまのじゃくな性格からであって、別に思想的な理由があるわけではないのであしからず）、大学生の時にひょんなことで東欧の一国であるここハンガリーに2年間滞在したという経験があるからです。いずれハンガリーが「第2の故郷」になる身としては、この国がいまヨーロッパ統合過程への参加という道を着実に進み、経済的にも順調に発展しているのを目の当たりにするのはうれしいことです。しかし一方で、

この地域に興味をもったそもそもの動機が動機だけに、「開放・発展もいいけどなんだかハンガリーもつまらなくなってきたな」という気持ちや、また、「東欧社会主義圏の中の一丰富かで、明るい国」から「ただのヨーロッパの発展途上国」に堕ちてしまったような気もしたりして、ハンガリーに対する思いはやや複雑です。いずれにしてもこの国は今後もしばらくの間はいろいろな面で変化していくでしょう。そういった変化を楽しめるようなハンガリー滞在にしたいと思っています。そんな私ですがどうぞよろしくお願いいたします。



補習校便り

補習校では、六月二十二日から四週間の夏期集中授業に入りました。昨年同様二部制で、午前中は小学一年生から五年生、午後からは六年生から中学三年生までが登校しています。今年はリスト音楽院の武田美千香さんに臨時講師をお願いし、五人体制で複式授業をなくしました。また、中学生は教科担任制にし、それぞれの教員が専門の教科を担当しています。連日、三十度を越える真夏日が続いていますが、暑さに負けず、元氣な姿が見られます。普段は不足気味の理科、社会や、この期間にしかできない体育、音楽、書写、生活科などの教科に、子供たちは興味津々、意欲的に取り組んでいます。われわれ教員も、一日中子供たちと接することができ、今まで知らなかった意外な一面を発見したり、子供たちと最も親しくなれる時でもあります。

す。

さて、この集中授業中の六月二十五、二十六、二十七日と、一年生から五年生までは二泊三日、六年生から中学三年生までは三泊三日の夏期合宿を行いました。今年はブダペスト市内のペトネハーズイーカントリークラブのパンガローを借り、施設の中で楽しめるプログラムを組みました。一日目は広々きれいな芝生の上で、一年生から中学三年生までが一緒になっての野外ゲームやプールでの水泳などを楽しみました。夕べの集いでは、各部屋ごとに出し物を考え、様々なアイデアが飛び出しました。寸劇、歌、踊り等、腹を抱えて笑った珍芸？もありました。二日目は六時に起床し、早朝のソフトボール、そして午前中は部屋ごとに分かれての調理実習でサンドウィッチとサラダを作りました。各班とも工夫を凝らし、同じ材料を使っているのに何故か様々な味ができましたが、大きい子と小さい子が協力して作ったサンド

ウィッチはどれもなかなかのものでした。その後、恒例になったスイカ割りを楽しんで、一年生から五年生までは家路につきました。もっと居たいという子がたくさんいましたが、小さい子の面倒を本当によく見てくれ、自分のやりたいことを我慢していた高学年の子供たちにとっては、ほんと肩の荷がおりた瞬間だったのかも知れません。六年生以上になった二日目の午後からは水泳、テニス、三日目はゴルフ教室を行いました。ゴルフはほとんどの子が初めてとあって、ボールに当てるのがやっとでしたが、特別に柴田運営委員長に来ていただき、手ほどきを受けました。二泊三日の合宿は盛りだくさんのスケジュールであったという間に過ぎましたが、どれもこれも子供たちにとってはいいい思い出になったようです。とくに異年齢の子供が共に寝泊まりし、家族と離れて集団で生活するのは、なかなか得られない貴重な経験になったと思います。また、同じ補習校

の仲間だという連帯感も芽生え、子供同士の親睦を深め合ういい機会にもなりました。

夏期集中授業は七月十七日まで続きます。その間、様々なことを吸収し、たくさんのかんことを学んでほしいと思います。

作文

室長として

中学三年 長尾 優

ぼくはこの合宿中に室長としてこの役目を果たして、今までの誤解が解けたような気がしました。ぼくは今まで室長という立場に立ったことがなく、いつも指揮される側でした。その時のぼくの目から見た室長とは、えらそうにしている、あまりいい印象はありませんでした。でも、いざ自分がその役

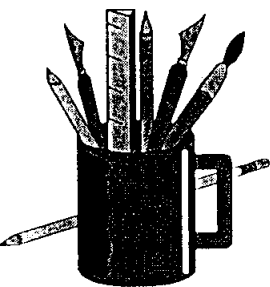
をやってみた時、それはまちがっていたのかもしれないと思いました。

室長とは、一見すべてを指揮して樂ができるような人に見えて、実際はその逆なのです。小さい子とかがしゃかりついてきているかどうかを確認してなければならぬし、みんながけがをしないように気を配っていかなくてはならない。生徒のことだけでなく、自分達の泊まる部屋のことも気をつけていなくてはならない。夜は友達と一緒に話をしたくても室長会議で部屋を離れなくてはならない。このように室長とは班のみんなを支えてあげなくてはならないという重要な役目があるのです。そして室長はそれを成し遂げるために精一杯がんばるのです。だから時々ストレスがたまって声を張り上げることがあるのです。その人のつらさというのはその人のくつの中に入らないと分からないということです。

でも室長はつらい役ばかりではありません。室長は何かを決めるとき、班

全体の意見を聞かなくてはなりません。班の人と話し合うことによってその人のことをもっとよく知ることができます。そしてその人とも仲良くなれることでしょう。このように、室長になることすべてがデメリットになるというわけではありません。

その人のつらさや楽しさを知るためにはその人の目から物事を見る。そうすればその人の気持ちも分かりやすいものになるでしょう。その気持ちの受けとめ方はさまざまで、あなた次第で変わります。楽しいと思えば楽しいし、つらいと思えばつらい。こんなに簡単なものなのです。ぼくは、さまざまな意味で働いて楽しかったと思います。室長として。



タクシーの乗り方

「これだけ知っていれば少しは安心」

大谷 南郎

A 先般、車が故障して修理に2週間程掛ったので、その間久し振りに種々のタクシーに乗る機会があり、普段皆さんが気にされているタクシー・メーターにつき調べたので少しでもハンガリーの生活の一助になればと思い以下に述べます。

但し、これは乗車中の走り書きのメモからの転記の為、若干の誤差があるかと思いますが御参考迄です。

尚、丸紅は皆さん御存知の日本語テレビ放送(JSTV)をロンドンから放映していますが、タクシーは営業していないのでこの情報は当社の紹介ではない事誤解のなき様にお願ひします。丸紅は、74年にブダペスト事務所を開設、90年には現地法人に切り替え

商社機能を有して現在に至っており、又フジフィルム・ハンガリー会社は丸紅の全額出資で91年に設立し富士フィルム製品の輸入販売を行っている事のみ付記します。

B 要は、以下の表の如くタクシー会社によりメーターの設定が違うのでメーターが“3”になっているからすぐにおかしいというのではありません。皆さんが良く利用されているCIITY TAXIの場合は、

“1” 無線呼出しの場合の標準(これが割引き以外では一番安い)

“2” が町で流しを止めた時。

“3” がBUDAPESTの郊外に出たからのメーター(それまでは

1 or 2のいずれ。即ちラージ・ランプに切り替えて走らねばならない地点から以遠)

“4” がHOTELで拾う場合。

“5” は毎日定期的に或いは大量に使用するとか半日等の長時間使用の

場合の割引料金(但し事前にタクシー会社との取り決めを要す
「KEDEVEMENY」)

一方、6×6 TAXI(ハット・ソール・ハット タクシーと発音)の場合は、

“1” が割引料金

(「KEDEVEMENY」)

“3” が無線呼出しの場合の標準(これが割引き以外では一番安い)

“5” が流し或いはHOTELで拾う場合の3種類のみの。

C a どのタクシーの場合も深夜だ

からといって例えば“1”が

“3”になるという事は決してありません(終日均一です)。

b 次の表でお分かりの様にはとんだのタクシーの場合無線呼出しの方が町の流しを拾うより安いので、ホテルの前に止まっているからといってそのまま乗らずに面倒

がらずにホテルから電話で呼出した方がベター。

c どのタクシーも助手席の前の所にカテゴリー毎の料金表が貼ってあるので必要に応じ御覧下さい。

d チップとしては良心的なタクシーには料金が少ない時は20%くらい、額が多い時は10%くらい渡しますが、高い時や感じの悪い時はチップを少なくしたり渡さなくても良いと思います。

e C I T Y TAXIの場合、

電話で呼出す時は間違いなくC I T Y TAXIですが、町で拾う場合、C I T Y P A R K ” という別のタクシー会社があり車の屋根の看板にはC I T Y だけが大きく見えて間違えやすいので要注意。

単一料金でC I T Y TAXIの約5倍の値段。

f 最近の情報によるとC I T Y TAXIの場合、無線呼出しの

時、20分前後待たされる事がたまにあり、更に時間が掛かる時は突然T E L E 5 TAXI 或いは他のタクシーが来る事がある様です。調べた所その会社の配車が混んでいる場合、他社に応援を頼む事がある由ですのであわてずにC I T Y TAXI からの依頼かどうか聞いて乗って下さい。又朝は時間に余裕を持って御依頼下さい。両者の料金は左記の如くほとんど差がありません。

D
メーターがおかしいと思った時の対応

a おかしいとドライバーに指摘する。

b メーターがどんどん上がりすぎる時は残念ながら途中で乗り換える。

c ただし領収書 (A F Á S S Z A M L Á T K É R E K といって) を必ず貰う事。これはモグりでなければ要求すれば必ず貰え

るので、後でクレームに時に役立つ。

d 後で左記にクレームする。
(因みに警察の管轄ではありません)

TAXI KAMARA

(タクシー共同組合)

住所 1123 BUDAPEST CSORSZ U.1

電話 356-11607

E タクシー会社の規模等について

a C I T Y TAXI
電話 211-1111

(保有台数 約800台)

b 6×6 TAXI
電話 466-6666

(保有台数 約1050台)

c R A D I O TAXI
電話 377-7777

(保有台数 約400台)

d T E L E 5 TAXI
電話 355-5555

(保有台数 約500台)

e F Ö TAXI

電話 3 2 2 1 2 2 2

(保有台数 約1200台)

f その他

最近どのタクシーも、その会社に自宅の電話番号及び住所を一度言えば、次回からは電話番号だけ伝えれば間違いなく来てくれます。

F タクシーの選び方には筆者の独断と偏見がありますが、料金表については次の様に覚えておかれると安心して乗れると思います。

CITY は、1・番、

6・6 (は) 36 の、3・番

(これらがその会社の場合の無線呼出しの時の正しい安いカテゴリーナンバー)

G タクシー料金表についての一例

*CITY TAXI (1998 年 5 月現在)

乗車方法	待ち時間 1 分当り	1 KM 毎の 追加	基本料金	カテゴリー
無線呼び出し	FT20	99	50	“1”
流しを拾う場合	22	119	50	“2”
ブダペスト郊外	30	198	0	“3”
ホテルから拾う場合	22	129	50	“4”
割引料金	20	90	50	“5”

* 6 × 6 TAXI (1998 年 5 月現在)

乗車方法	待ち時間 1 分当り	1 KM 毎の 追加	基本料金	カテゴリー
割引料金	FT18	90	50	“1”
無線呼び出し	20	100	50	“3”
流し、ホテル発の場合	25	130	50	“5”

(カテゴリーが 1 ～ 8 までであるが実際に使われているのは上記 1、3、5 のみ)

* RADIO TAXI (1998 年 5 月現在)

乗車方法	待ち時間 1 分当り	1 KM 毎の 追加	基本料金	カテゴリー
無線呼び出し	FT30	96	50	“1”
流し、ホテル発の場合	30	150	50	“2”

*TELE5 TAXI (1998 年 5 月現在)

乗車方法	待ち時間 1 分当り	1 KM 毎の 追加	基本料金	カテゴリー
無線、流し、 ホテル発均一	FT22	99	50	“1”
割引料金	20	80	50	“2”

*CITY PARK (CITY TAXI と間違えやすいので要注意)

料金分類	待ち時間 1 分当り	1 KM 毎の 追加	基本料金
単一料金	FT80	500	500

H 今年 9 月からの新料金システムについて

尚、今年の 9 月 1 日から新法により下記の如く料金システムが変わり、全てのタクシーが同じ料金体系になり従来の終日均一から或いは無線呼び出し・流し等にかかわらず、

“1” (昼間＝朝 6 時から夜 10 時) 及び

“2” (夜間＝夜 10 時から翌朝 6 時) の 2 種類のみになる由です。

(但し下記は上限料金の新法ゆえ各社若干料金差が出て来るかも知れません)

乗車時間	待ち時間 1 分当り	1 KM 毎の 追加	基本料金	カテゴリー
昼間 (朝 6 時～夜 10 時)	FT50	200	200	“1”
夜間 (夜 10 時～翌朝 6 時)	50	280	280	“2”

快適なハンガリー生活をお過ごし下さい。

随 想

私のブダペストの生活

吉田 泓子

あの時のようにカラリと晴れ上がった青空と強い日射しを一杯浴びて若葉を繁らせている庭のくるみの木やさくらんぼの実を付け始めた樹木に目をやりながら、ブダペストで過ごした日々を想い起こし、荷造りの合間にペンを走らせています。

かれこれ六年前、ブラッセルから下見を兼ねて先に夫が赴任しているここブダペストを訪れました。ロージャドンプのあたりは、一面リラの花で紫色に、煙って一番美しい季節を迎えていました。

最初に案内された場所は、最近モダンな姿で注目を集めているショッピングセンターを建設中のモスクワ広場に

以前あった、ピアッツと呼ばれる青空市場でした。初夏から秋の訪れる頃までにぎわい、民族衣装姿で近郊の農家の主婦達が獲れたての野菜や果物、庭先で折ってきた花等、所狭しと並べ立て、“タツシエ、タツシエ”（私にはこう聞こえた）と呼び掛ける声も活気を帯びていて、どんな野菜や果物に出会えるのかなと楽しみに出かけたものでした。

それに、ABCと呼ばれるピアッツが閉まる冬の時期と、日用品の買い物に利用するスーパー等数ヶ所を見て回りました。店内は薄暗く、品物は雑然と積み重ねてあるだけで、棚にきちんと商品を並べて取りやすく、見やすくなったのは最近のことです。時節柄が一見、品物も豊富そうに見え、しかしその内がっかりさせられたけれど、“思ったほど悪くもなさそうだな”と主人に話しましたが、きっと主人は内心ホッとしていたことでしょう。

長い間待って、ようやく出来上がったバームハーズ・テーリイ・チャルノ

ク（メイドから教えてもらった呼び方です）も改装中でしたが、こんな素敵な市場になるとは当時では想像も出来ませんでした。ブダペストを訪れる友人・知人達には是非ともお見せしたくて必ず案内するのですが。

一方、バーチ通りではオーストリーの洋装店がオープンしたばかりで（今は三代目位に代替りしてありません）後を追うようにショーウィンドウを拡張る為にコンクリートを削る音がけたたましく響いていました。二十年前に一度、家族で訪れた時の記憶を辿りながら歩くうち、容赦なく照りつける日射しに冬服姿であった私はがまん出来ず、オープンしたての店に入って、たまたまあったと思われる薄手の洋服を買って着替えることが出来ました。

その晩、御自宅に招いて下さった奥様は、ブラッセルに住む私がブダペス



トで買い物したことにびっくりされていたようでした。当時、ほとんどの方は、買物の為、月に一度はオーストリへ出かけると聞いていました。

今は、すっかり様変わりしたバーチ通り、時間が許すならもう一度、のんびり歩いてみたいと思います。

私にとってのブダペストの生活とは、それは結婚以来一番長く定住した町で三人の子供達と別れて夫と二人、
“今から老後の練習になるね”と言って暮し始めた、ちょっと思い入れのある最後の海外生活でした。

子供達の世話をやく時間がはぶけ、家事はメイドに助けてもらい、自分の為だけに使える時間がやっと、しかもたっぷりと出来たのです。最後になる海外生活を後で後悔することのないよう、その為には努力を惜しまない覚悟で始めたハンガリー語でしたが遂に挫折しました。何か国か住んできました、が、横滑りするたびに途中で終わってどの国の言葉も身に付かず、に終わりました。

たが、今回はハンガリーの方と接する機会も多く、是非何とかしたいものと思っていました。今になってやはり残念でなりません。

毎日ハンガリー人の中で暮らしているながら、まるでハンガリー語に興味を示さない夫へ本人は時間がないと言っていました。に比べ、それでも少しなりとも、ハンガリー語の単語を聞きとれるようにして下さったのは、イムレネー先生のおかげでした。陶器の絵付けを教えていただきましたが、まるで言葉の分からなかった私に根気良く繰り返し説明し、子供し教えるごとく“ここで力を入れて、思い切って回して力を抜いて”と手をとって教えて下さることもありました。二時間以上に渡るお稽古の間、話をしながら描いて見せて下さるのを、私は側でじっと見ているだけでしたから、暑くなりますと眠くなって目を開けているのに必死でしたが、先生の話は家庭のこと、学校の様子、親戚の人達の話と話題は尽きません。年令も近いこともあり、身

近かに感じて下さったのか、私が分かるうと分かるまいと、おしゃべりすることのでひょっとしたらストレスを解消していたのかもしれませんが、しかし、失業中の御主人が主夫として家に溜まり、先生（女性）が生活を支えている家庭に興味津々の私には、様子を垣間見る良い機会でもありました。痛めた左手の回復がはかばかしくなく、“主婦に手を余り使わないようにと言われても”と愚痴をこぼしますが、女性が生活を支えるために働いても家庭での役割は、男女平等というイメージのある社会主義の国でも、先生の家庭では女性に多くかかり、女性の社会進出が当たり前になっている今日、主婦の家庭内の役割、一体どうあるべきなのでしょう、と結婚後も働き続けるという長女の将来の生活をダブらせたりします。

ブダペストで残された日々が少なくなるにつれ、お会いする毎に“あと少しね”と声を詰まらせ、私の胸も熱くなっています。毎日“練習しなさい”

最低20回は描きなさい。必ず描けるようになるから”と励まして頂き、今日まで続けることが出来ました。しかし、一方、職人気質の先生は、ついに最後まで素人の私が高価なヘレンドの食器に絵を描くことに気持ち良くOKを出してくれることはありませんでした。買込んだ白ヘレンドの食器は、先生の時間の許す限りお願いして絵を付けて頂いていますが、残りの白ヘレンドを整理していますともう暫く、ここに残って居られたらと思わずに居られません。

私達家族は四々所に分裂して住むよ



うになりました。少し厄介な事情を抱えて大学受験の為、一人帰国した長男、外国人に預け、ブラッセルに残した次男、既に東京で一人暮らしを始めていた長女、それぞれの子供達を想い、夏も終り、秋も駆け足で通り過ぎ去った後、寒さも厳しさを増し、灰色一色の世界で時々、ふうっと、淋しく空しい気分に落ち込んでいました。

そんな折、商工会婦人会の当番が回ってきました。食事をするだけの会ではなく、これを機会に少し内容を変え、行事等を取り入れ、発展させた婦人会にしてはどうだろうか、と、当番の引継ぎをした方達と話し合いの末、ひとまず、他の方達の意見をお聞きしてみようという事で、アンケートをとらせて頂きました。結果として“日本人婦人会”という声が多数あり、私の頭の中で漠然としていた、“婦人会”がはっきりした形に変わって、賛同して下さった方々の御協力のもと、現在の“マールナの会”を作るに至りました。

た。ウィーンより取り寄せた婦人会規約を参考に、ハンガリーに適した内容に会則も出来ています。

会を作るに当たり、初めての海外生活をする人や、赴任したばかりの人達の情報の交換の場、又、悩みを抱えている人達が気楽に相談できるそんな場所を念頭に、暗く長い冬を快適に過ごす知恵も、多勢集まって楽しくワイワイと過ごすうちに、それぞれ身に付いて来るものと思っていました。

私の過去のケニア、旧ユーゴ、オーストリア、ベルギーの国々で過した経験が多少なりとも役に立つのは、私にとってもとてもうれしい事でしたし、又、今まで出会った多くのお世話になった方々に、ささやかではあるがお返しになるかもしれない。一方、当時、堤大使夫人自ら公邸にて後援会等を催し、商工会婦人会の婦人達は参加させて頂いておりましたが、更に一人でも多くの方が参加できる為の連絡網のようなものを探索されていらっしゃるいま

した。おかげでマールナの会発足にも
ご賛同頂くことが出来き、快く名誉会
長の座を引き受けて下さいました。

1994年3月、誰でも自由に参加の
出来る会を目指し、名前も“マールナ
の会”（マールナとはハンガリー語で
木いちごを指します）と付け、大使御
帰国寸前、公邸にて“発会式”を開か
せて頂きました。時節柄、下準備のミ
ーティングの時には大雪に降られ、バ
ス・タクシーにも乗れず、歩いてこら
れたということもあり、心配していま
したが、当日はすっかり晴天に恵ま
れ、会員18名全員出席でスタート致し
ました。

会の中のクラブの一つ、手芸クラブ
は、初めての海外生活を体験したナイ
ロビ時代の忘れられない思い出の一こ
まからの発想でした。緑溢れるアカシ
アの木陰で教えて頂いた、刺しゅうに
夢中になって過した友人達とのおしゃ
べりの楽しかった思い出もあり、又、
見知らぬ土地で友人と巡り会い、多く

のことを学び取ることの出来た場所で
した。

旧ユーゴの国では、古着のバザーで
集まったお金を持って身体障害児の施
設を訪問しました。日本婦人会のボラ
ンティアに参加し、始めての経験をさ
せて頂きました。それまで実際には目
にすることのなかった両親に見捨てら
れた子供達、思わず目をそむけずにい
られなかった程の障害を持った子供達
のいる現実の世界に驚き、その時のシ
ョックはいつまでも脳裏から離れるこ
とはありません。

ウィーン、ブラッセルと子供達の通
ったインターナショナル・スクールで
必ずや、盛大な行事の一つとなるバザ
ー、又、授業の一環として、高校卒業
の資格となる「^一四（インターナシヨ
ナル・バカロレア）の単位にも数えら
れるボランティアの仕事など子供達と
一緒に体験してきました。

阪神震災以後、ボランティアと呼ぶ
言葉が日本でも大分耳馴れてきました

ものの、アメリカ人は最たるものと聞
いていますがヨーロッパの国々の人々
に比べ、日本人にとってまだまだこれ
からの課題と思います。

回を重ねる毎に、充実して来たマ
ールナの会のバザーもほぼ全会員の協力
により、一番のイベントとなってきました。
日本人が多く住んでいる二区か
ら二つの“子供の家”を選び、売上金
を古着、おもちゃ、お菓子等と一緒に
クリスマスの時期に合わせ届けていま
す。

又、会員以外の方々からも色々な形
で協力をして頂いてきました。お礼を
申し上げると共に、今後とも更なる御
協力をいただけますようお願い致しま
す。

ハンガリーという国事情によるもの
なのか、国内より国外に目が向いてし
まいがちで、ブダペストの町を充分に
見ないで帰国される方が多く、私自身
も含め残念に思っていました。

何人か集れば、ガイドや通訳を頼んでみて回することはそんなに難しいことでもありません。ブダペストの町の再発見にもなるし、町に対する親しみも増してきます。ハンガリー帝国時代の名残と共に、ハンガリー人が誇る優美な姿の国会議事堂の内部も素晴らしし、美術館もスケールは小さくとも中は充実しています。日本の美術の専門の方に案内をお願いしていますが、解説を聞きながらの観賞は印象深く感じます。

又、幸いなことに、オペラ、コンサートは、とても気軽に行くことが出来ます。しかし、一部の方達を除いて、いざとなると、特に一人で出掛けるのは躊躇してしまうのではないのでしょうか。音楽を勉強している留学生にお願いして、あらかじめそのオペラの解説を聞いてから見ると、難しいといわれるオペラも身近なものになります。

マールナの会も今年で四年目を迎えますが、昨年御帰国された田中大使夫人には積極的に参加して頂きました。

又、絶大なる御協力も頂き、会の内容も充実し、ここまで発展することが出来ました。

大使夫人着任早々、パンノンハルマの教会”を案内して頂き、一般では見ることの出来ないフレスコ画の素晴らしい食堂の間を見る機会に恵まれました。

又、市内探訪の行事として、さる方の特別な御好意により国会議事堂見学もしました。普段は見られない部屋を見学しているうち、昼食中のゲンツ大統領が部屋から出てこられ、自ら執務室まで案内して下さいました。記念写真にも快く入っていただき、私達一同感激してしまいました。

大使館、多目的ホールも何度か使わせて頂き、オペラ観賞の為の講演や、ジョルナイ一族の御夫妻による講演会等、催し、有意義な活動が出来ました。

二十名足らずの会員でスタートしたこの会も現在倍以上に増え、自宅を開放しての各種行事を行うのは非常に難

しくなっています。

少々足の便は悪いものの、たまたま覗いた近所のビイラホテルの地下ホールを貸会場として借りられることになり、差し当たって一番の問題が解決し、ホッと胸を撫で下ろしました。

少し余分になりますが、今まで自宅を開放してこられたのはやはり、夫の理解と協力あってのことと、これだけは夫に感謝したいと思っています。

発足以来、多分に私個人の見解で会を引っ張ってきた部分があって、自由で気軽に楽しい会”を目指していたにもかかわらず、少々型苦しい雰囲気を感じられた方もあったようで、このような声がもっと早く私の耳に届いていたら、と残念でなりません。

これからは複数の代表の方々で会を運営することに決まり、代表者も順番に交代していくことで、この会もより繁榮し、内容も充実され皆様が楽しいブダペストライフを送られますよう、確かなる期待を寄せながら見守らせて頂きます。

愛すべきマジャール人

小澤 正明

愛国的なハンガリー人に国名は「ハンガリー」と言うと、嫌な顔をすることに気付いた人はいませんか？

彼らは、自分たちはフン族ではなく、マジャール族の末裔、従ってこの国は「マジャールの国 (MAGYARORSZÁG)」だと言い直します。

では、マジャール族はそもそもどこからこのヨーロッパの東端に來たのでしょうか？ 50年間の共産時代にはソ連の押しつけで（大体歴史というものはその時の最高権力者／国が自分の都合の良いように勝手に捏造したものといえます）ウラル山脈の西側（つまり、ソ連としてはハンガリーを自分たちの衛星国として統治し易い様に、スラブ人と同根であると言いたかったのだでしょう）というのが主流でしたが、89年の東欧革命後見直しが始まり、西モン

ゴル説、北チベット説等々が出てきていますことご存じの通りです。

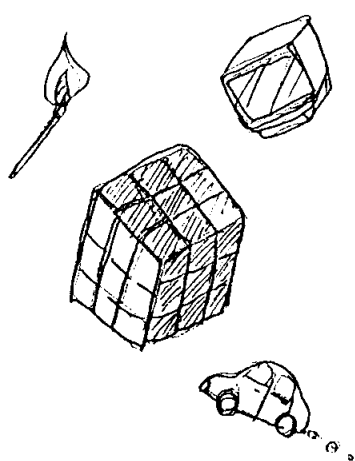
ともかく、マジャール人の血の中にはモンゴロイドの血が入っていることは間違いない事実で、フンのアッチラ大王により大殺戮のあと、何度かの戦争で血がどんどん薄まりましたが、未だ十人に一人の赤ん坊に蒙古班 (MONGOLIAN BLUE) が出るとのことです。

私もハンガリー滞在4年となり、そろそろ帰日の時期となりました。この4年間ハンガリーの人々と親しく付き合ってきましたが、大方のご批判覚悟で、この愛すべきマジャール人の国民性について愚見をご披露したいと思います。

まずは長所からいきましょう。

なんとと言っても頭が良いこと。こんな小国にもかかわらずノーベル賞受賞者が理科系を中心に13人も輩出しています。人口比から言うと日本は150人ぐらい出ていなければならない計算になります（現在たった8人です）。なかでも1932年パブリカからビタミンCを発見したハンガリーで4人目の受賞者セント・ジョージ博士が勇名です。

ハンガリー人は発明・発見が大得意で1970年に日本でも大流行したルービック・キューブの他、風力／火力／水力／原子力タービン発電機や変圧器、パラスシュート／飛行船／火炎放射器／ヘリコプター／迫撃砲／魚雷／ガスマスク／原爆・水爆など兵器類、モノレール／パンダグラフ／自動車／気化器からテレビジョン、マッチ、顕微鏡、振り子、ボールペン、ホログラフ、そしてノイマンによる電子計算機などなど、あまりの多さに驚かされま



す。

この頭の良さが業務遂行能力の高さに繋がります。言われたこと、決まっていることは期限内にきちんと実行されます。余談ですが共産時代にはソ連からハンガリーに対し生産ノルマが課されていましたが、このノルマはソ連基準であつたため、ハンガリー人はこの達成にはせいぜい能力の3割は4割程度使えば良かったと言われています。ただ複数の命令を同時に受ける、と、それらの重要度、緊急度の選別が出来ない(しない)ために混乱を起こすことがありますので指示は重要度、緊急度順に明確に行うことが必要です。

最後に、外国人、特に西欧人、日本人に大變友好的なことです。ただ、旧共産国人、ジプシー、黒人には冷たい様です。蛇足ですが、ジプシーと言うのは差別呼称となるのでロマと言うことになっていますのでご注意下さい。

今度は短所となります。

まずは、利己主義、個人主義が強いこと。これらの重要度順位は自分▽子供▽両親▽配偶者▽・・国▽・・▽会社様です。子供を溺愛するのにくらべ配偶者は4番目、離婚率が米国と並び半分以上と世界一なのも頷けます。

人を管理するのも人から管理されるのもいや。共産時代の反動もあるのでしょうが、中間管理職が育たないのは



企業として困ります。チームワークが不得意なのもこの影響でしょう。

愛国心はかなり後順位となりますが、マジヤール民族としてのプライドは非常に高く、民族としての唯一のアイデンティティーであるマジヤール語を異常に大切にしています。

二番目は悲観主義です。ハンガリーは昔から自殺率が世界最高水準であることで有名です。1万人に4人、年間死亡者の3%が自殺と言われます。将来を常に悲観的に見ることから出生率も低く、毎年人口が3〜4万人づつ減っています。その裏返しでしょうか、現状に満足する(せざるをえない?)傾向にあり、他との比較はなにごとにも下位との比較をします。たとえば、「ハンガリー経済は西欧に比べうんぬん」と言うと、ハンガリー人からは「隣のルーマニア、ブルガリアに比べこれだけ良い」と言う答えが返ってきます。

これらの性格に、50年間のソ連型中央計画経済体制の影響に現政府への不満も加わりハンガリー人は将来的・長期展望を自分で建てるのが下手で、考えが短期的、場当たり的となる傾向があります。

三番目は責任感の問題です。強力なリーダー（チーフ）の下、トップダウン方式で育った狩猟民族社会では、日本人の様な農耕民族型の合議制、ボトムアップ方式は根付かないのでしょうか。計画経済体制もこの性格を助長した様で、なるべく責任を持ちたくない、できれば責任から逃れたいと言う傾向があります。前述しました様に、言われたことは見事にやり遂げますが、万一出来なかった場合の理由付けは天才的で、時折そのみごとにさに嘖然とさせられます。

最後に、人との交渉ごとが苦手です。争いを嫌う性格から、商売上相手先とのハードネゴなど不得意です。物言いは静かで「口角泡を飛ばす」のはドナウ河のほとりにそびえる国会議事堂の中だけの様です。ただ、自分のポケットから出すお金については、長時間ねばって負けさせることが多く、会社の仕事もこの様にやって貰いたいという場面が多々見られます。

以上、かなり短所の方に偏ってしまいました。が、ご参考までに96年8月にMTIニュースに掲載された「ハンガリー人の性格」について付記させて頂きます。

Merits:creative, innovative, open,

ready to learn, quick decision(?)

Demerits:low organizing ability,

inaccuracy, excessive national

pride, poor long-term planning,

poor knowledge of languages

スポーツ

「富士山登山マラソン」

秋山 忍

海外で「日本という国の印象は？」と聞くと、思っていた以上に「富士山」と言う人が多いと思いませんか。この富士山、山梨県と静岡県の境にある高さは3776メートルの休火山ですが、やはり「富士は日本一の山」と賞するだけあり、私達日本人が見ても、とても雄大で印象深い素晴らしい山です。しかし、この山はよく「富士は見る山、登る山ではない。」と言われ、一度登山したことのある人は知っているかと思いますが、殺風景で登って楽しい山ではなく、二度登る魅力がある山ではありません。通常、「御来光」を見るために前日から丸一日かけて登り、気圧に慣れるために頂上近くで宿

泊して下山、と丸二日かけて登るケースが多いようです。さて、この富士山を富士吉田市役所前から一気に頂上までかけ登る「富士登山レース」という超過酷なレースがあるのを御存じですか？全長約28.5キロメートルをなんと制限時間5時間で登るのです。私は「自慢」ですが、フルマラソンは3時間を切るし、トライアスロンにも参加、野球もピッチャーで2日間も6試合完全優勝したこともあり、おまけに、子供は3人いるし、怖い奥さんもいる？程、体力には自信があるのですが、このレースは一番きつく、印象深い思い出です。

全国各地から集まった自信満々のランナー約7000人が、「ウォー」と訳の分からない大歓声（雄叫び）をあげながら（このような過酷なレースでは必ずスタートで雄叫びがあがる）早朝7時市役所前をスタートします。人数が多いので、先頭がスタートしてから最後尾がスタートするまで10分近く

かかります。大鳥居をくぐり、富士吉田市のメインストリートである大参道に出ると正面に富士山がまさに「どどん」という感じでランナー達の目の前にそびえたちます。そこで7000人ものランナー全員が「おおーっ！」（あの山を頂上まで走って登るのか）とため息とも歓声ともいえない妙な声をあげるのです。そこから地獄の始まりです。最初の10キロは比較的緩やかな登りが続きます。「楽勝」とばかり飛ばす人もいますが、5キロも走ると体に異変が起きます。なにしろ、ずーっと登りばかりで下りは全然ない訳ですから体は未体験、いつもと違う筋肉が痛んでくるのです。普通のレースでは相当な実力「草駄天」ランナーでもこれにやられます。10キロ地点を過ぎると狭くて急な山道に入ります。登山靴を履き、セーターを着込みリックを背負った完璧な登山者の脇をパンツ一張のランナー達が走り抜けるのです。15キロ過ぎになると、走るといっ

意識ではいるものの、もうほとんど歩いていけるような状態になり、猛烈に腹が減ってきました。全身を使うので水分だけでなく、エネルギーの補給が必要なのです。この頃になると快速「章駄天」ランナーがどんどん脱落していきます、いわゆる山登りランナー（女性やお年寄りが速い！）がじわりじわりと私を抜いていきます。「なんであんなスピードについていけないんだ！」と思っても体が動かないのですから仕方ありません。五合目でランナーの半数以上が制限時間外（2時間30分）で振り落とされます。これ以上時間のかかる人は頂上に辿り着く前に日が暮れて遭難してしまうからです。ここに来て初めて私はこのレースが普通のレースではないと気が付きました（遅い！）。周りを見渡すとベテランの富士登山ランナーは登山靴のようなシューズをはいて、水筒を持って、弁当をかついで走っているのです。八合目に入ると岩場が多く、足だけではなく両

手で岩を掴みながら蜘蛛が這うように登ります。ちなみに7年連続優勝したランナーは、毎日のトレイニングの他に毎週2回は富士山に登り（走り）、走るルートはもちろんのこと一番登り易い岩の掴み具合や足のかけ具合まで覚えているそうです。おまけに1週間前から「食いだめ」をして当日の朝御飯もたっぷり3杯は食べ（普通、レース前は食事を摂らない）エネルギーを蓄えるのだそうです。駅伝のトップランナーでも優勝できない訳です。

さて私は九合目頂上を目の前にしてついに体が動かなくなってしまうしました。意識ははっきりしているし、気力はあるのですが、体がロックしてまるで金縛りにあったように動かないのです。（初めてフルマラソンなどに出場すると35キロ過ぎでこの現象が起きて、自分の思うとおりに体がまったく動かないのに驚かされます。）原因は体内のエネルギー（グリコーゲン）がすべて消耗されてしまうからです。目

の前に頂上の赤い鳥居をみながら、疲労と空腹のために地面に倒れたまま意識もうろうとぴくりとも動かず約30分近くも倒れ込んでいました。すると60才近くのベテランランナーが「頂上は後300メートルだ。頑張れ！」と励まし、飴を3個分けてくれたのです。飴を舐めるとその甘さが血液のように頭の先から指の先まで流れていく？のが分かり、体が大魔人のように「ギイギイギイギイ」と少しずつ音を立てながら動き始めました。まさに山で遭難した人がたった1枚のチョコレートで命が救われるという話を体験できた訳です。それからもう根性だけで、這いながら頂上を目指しました。ゴールしたとたん、目は開いているはずなのに視界がなくなり、その場に倒れ込み、また30分寝込んで（気絶？）しまったのです。そして、目を覚ましびっくり、手のひらをみると真っ白でまったく血の気がありません。そう、空気が薄いので今度は高山病にかかってし

まったのです。(通常慣れている富士山ランナーはゴールして5分とたたないうちに下山するそうだ。)もう、空腹、寒気、頭痛、疲労、めまいの五重苦です!

写真を撮ったり、食事をしたりと登頂の喜びで賑わう頂上を浮浪者のようにさまよい、楽しそうに食事をしている家族に「何か食べる物を下さい。」とお願いと、気味悪そうにして、野猿にホイと投げするように一切れのチーズを恵んでくれました。(もっとおにぎりとかお菓子とか何か分けてくれればいいのに!)それを両手で受け取ると、「むしゃむしゃ」とむさぼるように食べ、さて今度は迎えのバスが待っている五合目まで自力で下山です。(これもまるで計算に入れてなかった。)下山道がまた砂地で足を取られ大変、おまけに7月だというのに雷が鳴り、雹がふり、滝のような大雨、嵐のようです!ほとんど夢遊病者のようになりながら山を下り、転ぶこと3

回。走って下る勢いがあるので、全然止まることができず、登山道から飛び出して岩場まで転がり、気が付くと腕から足から血が流れています。(その時の傷は記念にとつてあります)「よくこのレースで死傷が出ないものだ。」

と妙に感心しながら(未確認:死傷者は出ているのかもしれない!)「もう二度と出場したくない!」と思うのですが、このひどい苦しみを誰かに味あわせてあげたい、人が苦しむところを見たいという気持ちも強く、誰か希望者がいるなら付き合いで「また出場してもいいかな」と思います。

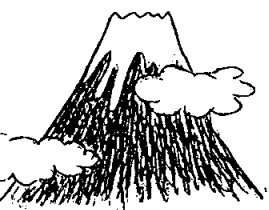
レースを終わって見れば制限時間内になんとか完走したものの、苦しいだけで何も感激などありません。ただ、今言えるのはこのような貴重な経験を積むと本当に自信になるということ、つまり、鳥が翼を持って空を飛べることが当たり前のように、人間は足を使っ

て自分の足で自分の思うとおりには走れることが本当の自分の足であるように、自分の体が本当に自分の体であるように感じるということが大切なのではないでしょうか。

ここブダペストでもスポーツが盛んのです。皆さん、自分の体を自分のものと感じてますか?人間の原点に戻って体を動かしてみてはどうでしょうか。

追伸 今年の9月に有志でハンガリーのマラソン大会(10キロ)に出場しませんか?興味のある方は秋山まで連絡お願いします。将来は日本人の駅伝チーム(遅くても)で参加したいと思っています。

TEL 32610435



W杯は21世紀の世界開国の象徴

世界デビューはまずまず

盛田 常夫

やっとのことで手にしたW杯参加。

アジア予選でこれだけ苦労するのだから、本大会で活躍できる根拠はなにもなかった。でも、あのアトランタ五輪の番狂わせもあることだから、私を含めもしかしたらと期待した人も多かったに違いない。アルゼンチン戦、ゴール前のクリアミスを押し込まれた時に、一瞬、淡い夢から覚めた。

それでも、優勝候補相手にデフェンスで固めた固めた戦法は間違っていない。ボールを持つ選手を2人3人で囲い込む中盤のプレスは最後まで機能していた。百パーセントのミスなしはありえないことだから、1点はしようがない。引き分けるにも点を取らなければならぬということだ。

アルゼンチン戦の日本チームの評判は悪くなかった。組織プレーが最後まで

で展開されたことで、日本チームの株は上がった。勝ち点は取れなかったが、最少得点差で終えたことも、後に望みを繋いだ。

課題がはっきりしたクロアチア戦

クロアチアがジャマイカに2点差で勝ったことで、対クロアチア戦が引き分けでは決勝トーナメント進出は難しくなった。MFの司令塔ボバンが負傷で出場しなかったため、クロアチアは中盤の組立に拘らない戦法をとった。そのこともあって、最終ラインから中盤はアルゼンチン戦以上に日本のペースで進んでいたといえよう。

攻撃面では中田がスリー・トップ気味のセンターの位置を取って、アルゼンチン戦よりは攻撃的な布陣を組んでいた。しかし、ゴールを脅かすようなシュートチャンスはほとんどなかった。相馬の攻撃参加も、それほどきわどいチャンスに結びつかなかった。

わずかに、途中出場のロペスがクロアチアのデフェンス陣に競り勝ち、惜

しいシュートを打つチャンスが213度あった。しかし、主役を期待された城の動きは攻撃面で見るとべきものがなかった。

他方、クロアチアは中盤を省いた速攻を繰り返した。シュケルの1点も、ワン・ツリーの早いセンタリングとノートラップ・シュートで取ったもの。デイフェンスラインが強い相手にはパス



を細かく繋いでいっても、点は取れない。W杯のゲームをよく見てみると、点に結びついているのは、セットプレーか、ワン・ツーあるいはワン・ツー・スリーの速攻。日本がジャマイカから取った1点も、相馬からの長いパスをロベスが頭で折り返し、これを中山が押し込むという典型的な速攻だった。ディフェンスやキーパーが反応できないほどの早さで左右に揺さぶることとで、ゴールが得られる。こうしたゴールチャンスを作るには、細かなパス回しではなしに、中距離の早いパス回しが必要だ。そして、それに反応できるフォワードが要る。岡田監督が強調していたもの凄く足が速い、あるいはヘッドイングに絶対的な力があるというフォワードが必要なわけだ。この課題が誰の目にも明らかになったゲームだった。

勝ち点なしはアメリカと日本

決勝トーナメントに進めなくても、せめて勝ち点は欲しかった。1点の勝

ち点も取れなかったのは日本とアメリカだけ。32チーム中、日本は31位で、アメリカは32位の最下位。こういう大会は結果がすべてだから、いくら内容が悪くなくても、言い訳にならない。

日本優位と伝えられたジャマイカ戦。ジャマイカは最初からカンター戦法と決めていた。攻め疲れからの失点は何とも痛い。1点は良いとしても、2点は明らかに失策。最低でも、1点に抑えて、引き分けておかなければならない試合だった。ここで勝ち点3をとっておけば、岡田ジャパンは延命できた。しかし、勝ち点1どころか、ゼロではその名目が立たない。チームの長期的な強化から、指導者を変えて、リフレッシュした方が良い。

それにしても、クロアチアのシュケルやジャマイカのフォワードは、アルゼンチンの選手より足が速くて、体が大きい。パワーもある。だから、速攻で1対1になると負けるのだ。いくら細かく攻めていても決め手がない日本と、ここが違う。やはり切り札がいる

かいなが、大事な試合で物を言う。比較的小柄な選手が多かったアルゼンチンの方が、日本には相性が良さそう。

J尾崎の二の舞になるな

W杯は4年に一度だけ。その間はJリーグが主な舞台。気になるのは「ジャンボ尾崎現象」だ。国内の低いレベルのトーナメントで十分すぎるほどお金が稼げるので、ハングリーにならないくても良い生活ができる。たまに国際舞台へ出て恥をかくが、それも一時だけのこと。日本に戻れば、またタバコを吸いながらプレーして、法外なお金が入ってくる。

中田、相馬、名浪や川口には欧州リーグからの話があると報じられたが、一向に進展がないことを見ると、最下位になったチームの選手はいらないということだろう。急いで獲得交渉するほど魅力はないからだ。外人枠制限に守られ、高い年棒を約束されたJリーグから、世界的な選手が育つだろう

か。日本のトッププロが予選落ちするのは、国内の競争環境が問題なのだろう。

サッカーがこれほど世界的なスポーツになってしまった以上、これで世界と勝負しようというなら、Ｊリーグを外人選手に完全開放する以外に方法はないだろう。それが無い限り、Ｊ尾崎現象はサッカーの世界でも繰り返されるだろう。

21世紀は世界開国の時代

金融ビッグバン前夜に苦しむ日本。世界標準とは違う日本標準を武器にここまで成長を遂げてきた日本が直面する21世紀の課題。それが「世界開国」。

サッカーW杯の人気はすべての国が同一の世界標準で一同に決戦するところにある。そこには戦術や戦法の違いはあっても、地理的言語的な優位は存在しない。

いろいろ日本の社会を見渡すと、すでに世界市場で活躍している製造業は別として、多くの会社や学校、スポーツには依然として日本的壁に守られた標準が適用され、機能している。かなりのものはすでに世界の水準から遅れをとっているが、それでも日本では十分に生き長らえている。もちろん、すべてを世界標準にすることはない。物によっては世界標準と違うことが、最大のメリットになることもあるのだから。だが、明らかに世界の発展から遅れた標準が、日本の社会の発展に貢献できるはずがない。

少なくとも大学を含めた学校教育、寡占的な利益を享受している大企業、外人の参入を制限しているプロスポーツ



ツは、遅れた日本標準で機能している。いずれ21世紀はこの分野の抜本的な改革を迫るだろう。もしかして、日本の家族制度、女性の生き方そのものも、問われているのかもしれない。

今回のW杯の日本チームを見て、日本システムの有効性と限界を感じ取った人も多い。組織が個人かではなく、組織を効率的に構築しながら、個人の能力を最大限に発揮できるシステムを作ること。そんな日本社会の近代化の課題があらためて浮き彫りになった。組織のなかでの役割を分担するなかで、個人としての明確な専門性の保持と技能・技術の向上を図ることが日本社会の課題。個人の能力を高める教育や養成システムが21世紀には不可欠なのだ。もう専門性のないジェネラリストは要らない。そのために、まず日本の教育システムが変わらなければならない。21世紀には個人が自分のために生きるという強い力が必要なのだ。

選掲示板

★ピアノを買ってくださる方いませんか？

ピアノ ベーゼンドルファー

(170 × 145 × 98) 黒塗り

コンディション 音質とも良好

興味のある方、どうぞご連絡ください。

連絡先 ☎ 2000-7103 (早田)

★譲って下さい、又はただで下さい。
(ゴルフクラブ)
譲ります。

(衛星受信機 (250チャンネル)、

パラボラ・アンテナ90cm)

連絡先 ☎ 326-7895

(須藤敏夫)

★家、貸します。

II区。バス停より3分。庭付集合住宅の1軒。70㎡+9㎡地下室(倉庫)。

電話付3部屋。台所。バスルーム。トイレは別。家具付。冷蔵庫有り。専用

駐車スペース有り。パラボラアンテナ付。環境良好。屋上テラスからの眺望

最高。

ご連絡は ☎ 2000-5018

相馬まで

★インターネットでブダペストの観光ガイドが見られます。

つぎのWEBサイトで日本語のブダ

ペスト案内が見られます。

budapest.japanese-guide.com



編集室

次回の原稿締切りは9月末です。

TEL/FAX 266-4967

／e-mail: t-morita@hungary.net